



スマホで測って記録しよう！！“トマトの生育診断”

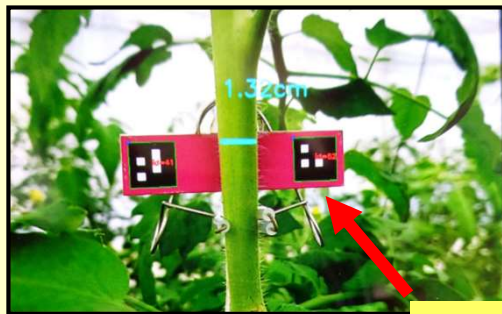
－生育診断支援ツール「生育ナビ®」を開発－

開発の背景・ニーズ

植物の生育状態(草勢の強弱、茎葉の発育(栄養成長)と花実の発育(生殖成長)の度合い)は、一般的に生産者の経験や勘に基づいて判断されています。生育状態を数値化し、リアルタイムで継続的に把握することで、ハウス内の環境制御や栽培管理の適正化につながります。そのため、スマートフォンでトマトの植物体を撮影し、植物の生育の数値化・記録、生育診断を支援するアプリケーションソフト「生育ナビ®」を、民間企業2社や農研機構と共同で開発しました。

成果の内容

スマートフォンで「生育ナビ®」を起動し、ガイダンスに従って測定マーカをかざし撮影をすることで、トマトの頂点開花位置、茎径、茎伸長、葉幅、着果数を数値化できます。撮影した画像、測定データはクラウド上に蓄積されるため、生育状態をグラフや画像で確認できます。また、「生育ナビ®」の画面上で、ハウス内の環境モニタリングサービス「あぐりログ®」のデータを確認することができ、環境データと生育の関連性確認及びこれに基づいた適正な環境制御が可能となります。



茎径(茎の太さ)

測定マーカー



頂点開花位置(茎の長さ)



葉幅(葉の大きさ)



愛知県農業への貢献

トマトの現状の生育状態を把握し、適正なハウス内の環境制御及び栽培管理をすることで、収量や品質の向上、計画的な出荷につながります。ナス、イチゴ、キュウリにも品目展開する予定です。

【「生育ナビ®」は株式会社 ITAGE、「あぐりログ®」は株式会社 IT工房Z の登録商標です
本研究は経済産業省「商業・サービス競争力強化連携支援事業(新連携支援事業)」及び株式会社ITAGEとの共同研究で実施した成果です】